

2013年度 セミナー

建築技術者のための 計測・診断技術セミナーⅡ

・2軸振動実験台・騒音発生機と計測装置・劣化診断機器で学ぶ

建物の振動解析 技術

- ◆ 振動を理解する。(振動理論の解説)
- ◆ 振動を計測する方法
- ◆ 加振実験
- ◆ 振動データの分析
- ◆ 振動データの活用事例まとめ

床衝撃音 測定技術

- ◆ 床衝撃音と騒音
- ◆ 床衝撃音測定方法
- ◆ 床衝撃音測定実験
- ◆ 床衝撃音測定結果の評価方法
- ◆ 床構造と騒音の評価検討
- ◆ まとめ

RC造の非破壊 検査技術

- ◆ コンクリート構造物の劣化と診断方法
- ◆ 非破壊によるコンクリート強度の推定
- ◆ 鉄筋探査 かぶり厚さ測定
- ◆ 機器操作説明 計測実習
- ◆ 診断と評価 およびまとめ

各コース 定員15名 開催日時 2013年 9月12日(木) 18:00より

2013年 10月10日(木) 18:00より

受講料(3回受講) ￥1,000円/人 2013年 11月14日(木) 18:00より

平素より当大学校の業務運営につきましては格別のご高配を賜り厚く御礼を申し上げます。

九州職業能力開発大学校ではセミナー等を通して社員の皆様の技術習得の機会を提供しております。

昨年に続き 福岡県建築士会の協力を得て、建築技術者ための計測・診断技術研修を企画いたしました。

2軸振動実験台を活用した建物の振動解析技術・各種衝撃騒音発生装置と計測機を使った床衝撃音測定技術・RC造の非破壊検査技術の3つの実験・実習のセミナーです。いずれの技術もポリテクカレッジの特徴を活かした内容です。 CPD認定講習の申請中です。

(裏面=申し込み表)

場 所 北九州市 小倉南区 志井1665-1
九州職業能力開発大学校
応用課程 建築施工システム技術科
L棟102教室 各実験実習場
電話・FAX 093-963-8367(直通) FAX 093-963-0126(代表)

申し込み詳細 裏面



実験モデルによる振動実験

振動実験を通して、振動現象を身近に感じていただくとともにその活用例をご紹介します。



非破壊検査機器を用いたRC構造物の診断

・シュミットハンマー、鉄筋探査機、超音波試験機を用いた、コンクリート強度の推定、鉄筋位置・かぶり厚さ、ひび割れ深さなどの検査技術を学びます。



騒音測定 重量床衝撃音発生装置

重量 軽量床衝撃音発生装置や測定機の計測で騒音に対する評価診断技術を学びます。

お問い合わせ

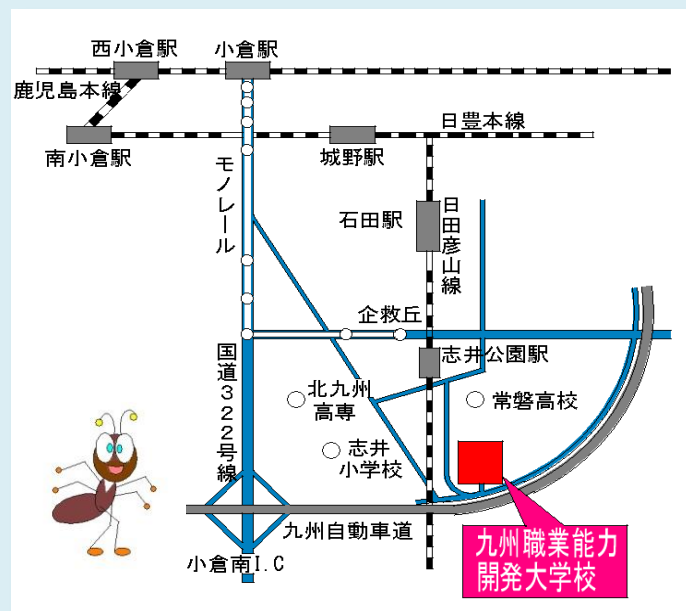
九州職業能力開発大学校
建築施工システム技術科

〒802-0985 北九州市小倉南区志井1665-1

phone 093-963-8367 (直通)

E-mail sakata@kyushu-pc.ac.jp

コース担当 坂田 勝彦



最寄の駅: 北九州モルル企救丘駅・JR志井公園駅
駐車場: 校内に完備

セミナーコース名は代表して「RC造の劣化診断と補修実践技術」となります。

申し込み用紙

下の項目を記入の上 メールまたはFAXでお申し込みください。

E-mail : shinken@shin-kensetu.com FAX : 093(961)8320 担当: 北九州技術委員会 大西

(フリガナ) 氏名	所属 (勤務先)		所属 地域会
連絡先	住所	TEL	
	E-mail	@	FAX